



2022年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年8月12日

上場会社名 株式会社ブロードバンドセキュリティ 上場取引所 東
 コード番号 4398 URL <https://www.BBSec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝澤 貴志
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員兼管理本部長 (氏名) 谷 直樹 TEL 03 (5338) 7430
 定時株主総会開催予定日 2022年9月16日 配当支払開始予定日 2022年9月20日
 有価証券報告書提出予定日 2022年9月16日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家・報道関係者向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年6月期の業績（2021年7月1日～2022年6月30日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年6月期	5,216	20.1	509	141.6	497	151.9	352	190.3
2021年6月期	4,342	4.0	210	△38.4	197	△37.2	121	△44.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年6月期	79.90	79.31	31.5	16.8	9.8
2021年6月期	31.18	30.66	12.7	7.2	4.9

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年6月期	3,148	1,237	39.3	282.57
2021年6月期	2,785	998	35.8	256.16

(参考) 自己資本 2022年6月期 1,237百万円 2021年6月期 998百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年6月期	752	△101	△327	1,262
2021年6月期	406	△99	△185	945

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年6月期	-	5.00	-	5.00	10.00	38	32.1	4.1
2022年6月期	-	5.00	-	5.00	10.00	41	12.5	3.7
2023年6月期（予想）	-	5.00	-	5.00	10.00		11.0	

3. 2023年6月期の業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	11.2	580	14.0	571	14.8	400	13.5	90.71

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年6月期	4,566,374株	2021年6月期	4,006,980株
② 期末自己株式数	2022年6月期	185,170株	2021年6月期	108,498株
③ 期中平均株式数	2022年6月期	4,409,747株	2021年6月期	3,893,697株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のまん延、およびロシア・ウクライナ危機の長期化という環境の中、先行きの不透明な状況が続いており、為替市場における円安の進行も、国内産業に関する懸念をもたらしています。

このような環境下においても、政府によるサイバーセキュリティ強化の方針や、テレワークの増加による企業のデジタル化の進行、サイバー犯罪の多様化に伴い、情報セキュリティ市場は、引き続き拡大傾向を示しております。

当社においては、2021年7月にモーニングスター株式会社から「ゴメス・コンサルティング事業」を承継し、金融機関を中心とした顧客基盤の拡大を進めました。社会的に重要なインフラである金融分野において、「デジタル技術による変革」をサイバー犯罪から守ることは当社の責務であると考えております。

また当社は、2021年9月、秋田県に「東北セキュリティ診断センター」を開所し、最先端かつ高度な技術を持つITセキュリティエンジニアを配置しました。地元大学および地元企業とも連携して、地方における情報セキュリティ市場の拡大に寄与しております。さらに、EDRと呼ばれる総合的なエンドポイント向けセキュリティ・ソリューションを、24時間365日体制でリモート監視するサービスを開始して、多様化・高度化するサイバー攻撃から企業を防衛する事業をさらに拡大しております。

この結果、当事業年度における業績は、売上高5,216,754千円（前期比20.1%増）、営業利益509,000千円（前期比141.6%増）、経常利益497,365千円（前期比151.9%増）、当期純利益352,348千円（前期比190.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度における流動資産は2,209,782千円となり、前事業年度末に比べ470,801千円増加いたしました。その主な内容は、現金及び預金が316,910千円増加したことなどによるものであります。

固定資産は938,252千円となり、前事業年度末に比べ108,605千円減少いたしました。その主な内容は、リース資産が100,456千円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は3,148,035千円となり、前事業年度末に比べ362,196千円増加いたしました。

(負債)

当事業年度における流動負債は1,513,426千円となり、前事業年度末に比べ276,745千円増加いたしました。その主な内容は、契約負債が145,952千円増加したことなどによるものであります。

固定負債は396,625千円となり、前事業年度末に比べ153,913千円減少いたしました。その主な内容は、リース債務が97,295千円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は1,910,052千円となり、前事業年度末に比べ122,831千円増加いたしました。

(純資産)

当事業年度における純資産合計は1,237,982千円となり、前事業年度末に比べ239,364千円増加いたしました。その主な内容は、当期純利益が352,348千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は39.3%（前事業年度末は35.9%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ316,910千円増加し、1,262,517千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果得られた資金は752,825千円（前期は406,382千円の収入）となりました。その主な内容は、税引前当期純利益493,836千円や減価償却費261,176千円の計上などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は101,906千円（前期は99,369千円の支出）となりました。その主な内容は、固定資産の取得による支出101,501千円があったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動の結果使用した資金は327,386千円（前期は185,441千円の支出）となりました。その主な内容は、ファイナンス・リース債務の返済による支出159,085千円や長期借入金の返済による支出128,950千円があったことなどによるものであります。

（4）今後の見通し

本日開示いたしました「2023年6月期の業績予想について」をご参照ください。なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、日本基準及び国際会計基準による並行開示の負担等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年6月30日)	当事業年度 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	945,606	1,262,517
受取手形	54,589	58,034
売掛金	468,545	574,806
商品及び製品	9,790	7,061
仕掛品	30,174	26,614
前払費用	230,030	281,740
その他	3,669	2,806
貸倒引当金	△3,427	△3,799
流動資産合計	1,738,981	2,209,782
固定資産		
有形固定資産		
建物	26,946	25,107
減価償却累計額	△9,139	△9,148
建物(純額)	17,807	15,958
工具、器具及び備品	344,102	359,108
減価償却累計額	△265,690	△296,931
工具、器具及び備品(純額)	78,412	62,176
リース資産	431,661	326,292
減価償却累計額	△236,924	△165,365
リース資産(純額)	194,737	160,926
有形固定資産合計	290,957	239,061
無形固定資産		
ソフトウェア	199,106	176,447
ソフトウェア仮勘定	226,230	255,828
リース資産	224,237	157,591
その他	-	72
無形固定資産合計	649,574	589,940
投資その他の資産		
関係会社株式	3,308	0
出資金	500	500
長期前払費用	23,378	21,598
繰延税金資産	6,665	13,125
敷金及び保証金	72,473	74,025
その他	0	0
投資その他の資産合計	106,325	109,249
固定資産合計	1,046,857	938,252
資産合計	2,785,838	3,148,035

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年6月30日)	当事業年度 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	181,256	232,333
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	117,830	121,929
リース債務	154,087	137,634
未払金	64,390	59,598
未払費用	35,426	35,253
未払法人税等	56,837	129,229
未払消費税等	62,025	94,609
預り金	40,552	37,237
前受収益	418,471	-
契約負債	-	564,423
その他	5,802	1,176
流動負債合計	1,236,681	1,513,426
固定負債		
長期借入金	180,951	147,901
リース債務	281,165	183,870
退職給付引当金	49,306	61,677
長期前受収益	35,940	-
その他	3,176	3,176
固定負債合計	550,539	396,625
負債合計	1,787,220	1,910,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	292,725	293,745
資本剰余金		
資本準備金	192,725	193,745
その他資本剰余金	-	26,367
資本剰余金合計	192,725	220,112
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	634,926	945,885
利益剰余金合計	634,926	945,885
自己株式	△121,758	△221,760
株主資本合計	998,617	1,237,982
純資産合計	998,617	1,237,982
負債純資産合計	2,785,838	3,148,035

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	当事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)
売上高	4,342,306	5,216,754
売上原価		
製品期首棚卸高	3,079	9,790
当期製品製造原価	3,131,235	3,632,734
合計	3,134,314	3,642,525
製品期末棚卸高	9,790	7,061
製品売上原価	3,124,523	3,635,463
売上総利益	1,217,783	1,581,290
販売費及び一般管理費	1,007,122	1,072,290
営業利益	210,660	509,000
営業外収益		
受取利息	60	85
受取配当金	2	2
為替差益	219	938
保険配当金	360	-
還付消費税等	2,962	-
その他	143	257
営業外収益合計	3,749	1,284
営業外費用		
支払利息	16,971	12,918
営業外費用合計	16,971	12,918
経常利益	197,438	497,365
特別損失		
固定資産除却損	922	220
関係会社株式評価損	3,671	3,308
特別損失合計	4,593	3,528
税引前当期純利益	192,844	493,836
法人税、住民税及び事業税	70,163	147,948
法人税等調整額	1,293	△6,460
法人税等合計	71,456	141,488
当期純利益	121,387	352,348

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	285,045	185,045	-	185,045	571,820	571,820	△121,758	920,152	920,152
当期変動額									
新株の発行	7,680	7,680	-	7,680	-	-	-	15,360	15,360
剰余金の配当	-	-	-	-	△58,281	△58,281	-	△58,281	△58,281
当期純利益	-	-	-	-	121,387	121,387	-	121,387	121,387
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-
会社分割による増加	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	7,680	7,680	-	7,680	63,105	63,105	-	78,465	78,465
当期末残高	292,725	192,725	-	192,725	634,926	634,926	△121,758	998,617	998,617

当事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	292,725	192,725	-	192,725	634,926	634,926	△121,758	998,617	998,617
当期変動額									
新株の発行	1,020	1,020	-	1,020	-	-	-	2,040	2,040
剰余金の配当	-	-	-	-	△41,388	△41,388	-	△41,388	△41,388
当期純利益	-	-	-	-	352,348	352,348	-	352,348	352,348
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	△100,002	△100,002	△100,002
会社分割による増加	-	-	26,367	26,367	-	-	-	26,367	26,367
当期変動額合計	1,020	1,020	26,367	27,387	310,959	310,959	△100,002	239,364	239,364
当期末残高	293,745	193,745	26,367	220,112	945,885	945,885	△221,760	1,237,982	1,237,982

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	当事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	192,844	493,836
減価償却費	280,053	261,176
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	521	371
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,351	12,371
受取利息及び受取配当金	△62	△87
支払利息	16,971	12,918
為替差損益 (△は益)	4,006	4,603
関係会社株式評価損	3,671	3,308
固定資産除却損	922	220
売上債権の増減額 (△は増加)	△38,913	△101,487
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,634	6,288
仕入債務の増減額 (△は減少)	35,134	42,904
契約負債の増減額 (△は減少)	-	107,401
その他	△10,820	2,335
小計	496,047	846,162
利息及び配当金の受取額	62	87
利息の支払額	△17,856	△13,770
法人税等の支払額	△71,871	△79,653
営業活動によるキャッシュ・フロー	406,382	752,825
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△100,613	△101,501
その他	1,244	△404
投資活動によるキャッシュ・フロー	△99,369	△101,906
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△100,000
長期借入れによる収入	149,787	100,000
長期借入金の返済による支出	△107,721	△128,950
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△184,767	△159,085
ストックオプションの行使による収入	15,360	2,040
自己株式の取得による支出	-	△100,002
配当金の支払額	△58,100	△41,388
財務活動によるキャッシュ・フロー	△185,441	△327,386
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,264	△6,622
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	116,307	316,910
現金及び現金同等物の期首残高	829,299	945,606
現金及び現金同等物の期末残高	945,606	1,262,517

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。）等を当事業年度の期首より適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

また、収益認識会計基準等を適用したため、前事業年度の貸借対照表において、「流動負債」に表示していた「前受収益」及び「固定負債」に表示していた「長期前受収益」については、当事業年度より「契約負債」に含めて表示しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、繰越利益剰余金の当期首残高へ与える影響はありません。また、当会計年度の損益に与える影響はありません。

なお、1株当たり情報に与える影響はありません。

(持分法損益等)

当社が有している関連会社は、利益基準及び剰余金基準からみて重要性の乏しい関連会社であるため、記載を省略しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、セキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度（自 2020年7月1日 至 2021年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

当事業年度（自 2021年7月1日 至 2022年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	当事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)
1株当たり純資産額	256.16円	282.57円
1株当たり当期純利益金額	31.18円	79.90円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	30.66円	79.31円

(注) 1株当たり当期純利益金額および潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	当事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額 (千円)	121,387	352,348
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額 (千円)	121,387	352,348
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,893,697	4,409,747
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	65,241	32,898
(うち新株予約権 (株))	(65,241)	(32,898)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。